

インターネット自然研究所について

<http://www.sizenken.biodic.go.jp>

環境省（自然環境局）では、全国各地の最新の自然情報を幅広く提供し、自然環境学習の教材として役立てていただくことのできるホームページ「インターネット自然研究所」を公開しております。

皆さまにも、是非、当ホームページをご活用いただきたく、ご紹介申し上げます。

< インターネット自然研究所とは >

流氷の流れ着く北海道から、サンゴ礁の広がる沖縄県まで、わが国は多種多様な自然環境を有しています。これらの自然環境の多様性とそのすばらしさを身近なものとして感じ、その保全について関心を高めていただくためには、これらの情報を広く提供していくことが不可欠です。

このような観点から、環境省では、近年、急速に普及が進むインターネットをはじめ、遠隔操作カメラ、GIS、GPS、次世代携帯電話、マルチビジョンなど様々なIT（情報技術）を活用することにより、身近で分かりやすい自然情報を幅広く国民のみなさんに提供するためのホームページとして「インターネット自然研究所」を公開しております。

このインターネット自然研究所では、各地の自然の様子をリアルタイムにお伝えするだけでなく、自然環境学習などにも利用できる様々なコンテンツ群を用意しておりますので、学校、家庭、又は地域での環境学習などみなさんのお役にたてるものと期待しています。是非、当ホームページをご覧ください、改善点などがございましたら、ドシドシとお知らせいただければ幸いです。

お問い合わせ先

環境省自然環境局自然環境計画課（担当：山崎 準）

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館

電話 03-5521-8279（直） FAX 03-3591-3228

環境省自然環境局生物多様性センター（担当：細井 浩）

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1

電話 0555-72-6033（直） FAX 0555-72-6035

E-mail : info@sizenken.biodic.go.jp

インターネット自然研究所のシステムの特徴

国立公園・野生生物ライブ映像

北海道から沖縄まで、高山帯から海中まで様々な場所にモニタリング用カメラを設置し、リアルタイムの自然の姿をインターネットで公開することといたしました。尾瀬や屋久島など国立公園のすばらしい風景の見える場所やタンチョウやイリオモテヤマネコなど野生動物の姿が見える場所など43箇所に設置したカメラを通じて、日中1時間に1回更新で最新映像を提供しています。つまり、現在の全国各地のお天気や自然の様子をインターネットで簡単にチェックすることができるのです。

また、撮影された映像は、過去30日分は全画像が、過去5年分は1日1画像が画像データベースとして保存されていますので、過去の紅葉の様子の確認など任意の日の画像をインターネットで検索して調べることができます。

四季のいきもの前線調査

桜の開花や紅葉の始まりなど身近な四季の変化について、利用者がインターネットで情報を投稿することにより、桜前線や紅葉前線など全国の四季の変化をリアルタイムに把握できる調査集計システムを作りました。投稿に際しては、画像や音声を添付することができますので、リアリティある情報を大勢の人に見てもらうことができます。また、投稿データはGISにより位置情報として管理されますので、前線地図の作製も簡単に行うことができます。

この四季のいきもの前線調査は、単に、インターネットを通じて自然情報を入力するだけでなく、この調査への参加を通じて、利用者みなさんにも実際に身近な自然とのふれあいを体験してもらうことを期待して実施するものです。

各種の自然情報・環境学習コンテンツ

インターネット自然研究所では、レッドデータブックに記載された絶滅のおそれのある野生生物の電子図鑑、屋久島と白神山地の世界自然遺産の自然紹介、日本に飛来する渡り鳥の生息地ネットワーク情報、日本に生息する猛禽類図鑑、各地の自然体験イベントや自然とのふれあい施設情報、各地の国立公園の自然情報・利用案内など環境省ならではの情報や自然環境学習用コンテンツを幅広く提供します。

その他のサービス（モデル事業）

全国に先駆けてのモデル事業として、屋久杉自然館（鹿児島県屋久町）において、大画面100インチ4面マルチビジョンシステムをインターネットと接続し、インターネット自然研究所が提供するマルチビジョン専用ホームページにより、全国の最新映像を上映するなど来館者や地域の方々の環境学習に役立てていくサービスと新宿御苑（東京都）において、次世代携帯電話とGPSを組み合わせた自然観察セルフガイドシステムを開発し、携帯端末を使用することで来園者が最新の自然情報を取得できるモバイルの自然観察セルフガイドの開発を行っています。